

山本大臣閣議後会見

平成26年2月21日

本日の構成

- 1 . 知的財産戦略本部における司令塔機能
- 2 . 山本イニシアチブ 今年の知財戦略6本柱
- 3 . 各政策分野について
 - (1) 職務発明制度の見直し
 - (2) コンテンツの海外展開に関する
大臣主催懇談会
 - (3) 知財本部の下に4つのTFを設置

知的財産戦略本部における 司令塔機能

知的財産分野の政策展開において、知的財産戦略本部が果たす2つの役割。

- 関係各省・機関・業界等に横串を刺し、各主体が持つ機能や政策課題を収集し、有機的に連携させることで、効果的な施策の立案を図る。
- 個別省庁では施策の推進が難しい政策課題について、担当省庁を後押しし、スピーディな施策の立案を図る。

山本イニシアチブ 今年の知財戦略6本柱

関係機関の連携強化機能: 

各省の検討の後押し機能: 

1. 職務発明制度の抜本的見直し
2. 営業秘密保護の総合的な強化
3. 中小企業等の海外知財活動の支援の一層の強化
4. コンテンツの海外展開に向けた施策の総動員
5. アーカイブの利活用促進に向けた整備の加速化
6. 音楽産業の海外展開に向けたビジネスモデル再構築

山本イニシアチブ 今年の知財戦略6本柱

関係機関の連携強化機能: 

各省の検討の後押し機能: 

1. 職務発明制度の抜本的見直し
2. 営業秘密保護の総合的な強化
3. 中小企業等の海外知財活動の支援の一層の強化
4. コンテンツの海外展開に向けた施策の総動員
5. アーカイブの利活用促進に向けた整備の加速化
6. 音楽産業の海外展開に向けたビジネスモデル再構築

職務発明制度の見直し

「イノベーション推進のための知財政策に関する検討ワーキンググループ」で3つのポイントをまとめ、特許庁における職務発明制度の見直しを後押し。

客観的なデータ収集

- ・ 特許庁が**大規模なアンケート**を実施し、研究者にとってのインセンティブや、企業における職務発明制度の運用実態について調査。

研究者のインセンティブ確保

- ・ 2月18日付で、**経団連が声明を発表済み。**

スーパー研究者などに配慮した柔軟な制度設計

- ・ **特許庁検討会**において議論が深まった。

山本イニシアチブ 今年の知財戦略6本柱

関係機関の連携強化機能: 

各省の検討の後押し機能: 

1. 職務発明制度の抜本的見直し
2. 営業秘密保護の総合的な強化
3. 中小企業等の海外知財活動の支援の一層の強化
4. コンテンツの海外展開に向けた施策の総動員
5. アーカイブの利活用促進に向けた整備の加速化
6. 音楽産業の海外展開に向けたビジネスモデル再構築

コンテンツの海外展開に関する 大臣主催懇談会（2/20（木）開催）

コンテンツの海外展開を後押しする**政策ツール**が一通りそろってきたことを踏まえ、関係省庁、関係機関や放送業界、メーカーなどが一堂に会し、以下の課題について議論。

- ・ 知財本部を司令塔とし、**政策ツールに横串を刺して省庁や機関の枠を超えて連携していく**
- ・ モノづくり産業も参加し、**コンテンツ産業からモノづくり産業への波及モデルの構築**について、一緒に知恵を絞っていく

山本イニシアチブ 今年の知財戦略6本柱

関係機関の連携強化機能:



各省の検討の後押し機能:



1. 職務発明制度の抜本的見直し
2. 営業秘密保護の総合的な強化
3. 中小企業等の海外知財活動の支援の一層の強化
4. コンテンツの海外展開に向けた施策の総動員
5. アーカイブの利活用促進に向けた整備の加速化
6. 音楽産業の海外展開に向けたビジネスモデル再構築

知財本部の下に4つのタスクフォースを設置

- 昨年6月に「知的財産政策に関する基本方針」を閣議決定し、「知的財産政策ビジョン」を知財本部決定。
- 同ビジョンのPDCAサイクルを回す検証・評価・企画委員会において、昨年末までに各種の課題を洗い出し。
- 重点4分野のタスクフォースを設置し、議論を開始。

営業秘密保護の強化に向けた官・民それぞれの取組内容の明確化

アーカイブの利活用促進に向けた整備加速化

中小・ベンチャー企業等の海外知財活動支援
(現地支援体制の強化等)

音楽産業の海外展開に向けた、成長市場の取り込みやビジネスモデルの再構築

山本イニシアチブ 今年の知財戦略6本柱

- 知財本部の司令塔機能を発揮して、山本イニシアチブの6つの重要政策分野の検討を強力に進めていく。
- 今後の改訂版成長戦略のとりまとめ、知財推進計画2014の策定に向け、結論を出す。